

1. 件名：原子力事業者の運転・保守管理の対応に係る面談について（注意喚起）
2. 日時：平成28年12月16日（金） 17時20分～17時25分
3. 場所：日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所再処理技術開発センター内会議室
4. 出席者：東海・大洗原子力規制事務所
栗崎統括原子力保安検査官、松村原子力保安検査官
日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所
再処理技術開発センター長、同副センター長、核燃料取扱主任者、技術部長、ガラス固化技術開発部長、処理部長、施設管理部長、環境保全部長、保安管理部長、工務技術部長、放射線管理部長等20名
5. 要旨：
平成28年12月7日の原子力規制委員会において、委員から、発電所での水漏れ等のトラブルが連続して発生していることについて言及があり、事業者に対して気を引き締めて運転・保守管理に取り組むことを注意喚起するよう指示があった。
これを踏まえ、当事務所から事業者に対し、再処理施設の安全対策について、今一度、基本に立ち返って気を引き締めて日々作業に取り組むよう、注意喚起を行った。

事業者からは、センター職員全員に伝えて、より引き締めて取り組んでいく旨の回答があった。
6. その他：なし。